

各位

会社名 株式会社アオキスーパー
代表者名 代表取締役社長 青木 俊道
(コード：9977、スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役管理本部長 黒澤 淳史
(TEL. 052-414-3600(代表))

特別損失(減損損失)の計上、繰延税金資産の取崩し 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、特別損失(減損損失)の計上、繰延税金資産の取崩し及び2022年4月14日に公表いたしました2023年2月期の通期業績予想の修正を下記のとおりいたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上

当社が保有する店舗等に係る固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損処理を行い、減損損失485百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

現時点での将来の課税所得を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産433百万円を取崩し、法人税等調整額に同額を計上いたしました。

3. 2023年2月期通期業績予想数値の修正

(2022年3月1日～2023年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 94,300	百万円 330	百万円 380	百万円 200	円 銭 34.64
今回修正予想(B)	91,271	508	587	△359	△62.33
増減額(B-A)	△3,028	178	207	△559	—
増減率(%)	△3.2	54.1	54.6	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	※ 100,457	991	1,085	613	105.98

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を2023年2月期の期首より適用しております。前期実績の営業収益は、適用前の数値であり参考値として記載しております。

4. 修正の理由

ロシアのウクライナ侵攻等の影響による資源エネルギー価格・原材料価格の高騰に伴う、仕入価格の急激な上昇分を十分に販売価格に反映できておりませんでした。2022年9月以降は改定後の販売価格が浸透したこと、また、節電対策等の経費削減の取組みにより、販売費及び一般管理費が計画を下回ったことから、営業利益・経常利益ともに前回発表予想を上回る結果となりました。一方、上記のとおり減損損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行ったことから、当期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上